



町内小中学校へ切手集を贈呈しました

東陽町にお住まいの藤田 力氏より、以前笠松町へ寄贈いただいた国内外の切手集48冊を有効活用するため、町内小中学校へ贈呈しました。全校児童生徒の皆さんに歴史や文化などについて勉強していただきたいという思いから、各学校の図書室で展示します。

笠松中学校の生徒は、いただいた切手を大切に保管し、今後も文化に触れられるような活動を続けていきたいとお礼を述べました。

好きをカタチに 起業体験プログラムを開催しました



起業講演会

ゲーム事業を展開するグリー(株)の前田氏や、空家利活用事業で街づくりに取り組む学生起業家の三田氏がオンラインで登壇され、自身の起業の経験や参加者への応援メッセージをお話されました。

11月から1月にかけて、5人の中高生が起業体験ワークショップに取り組みました。

世界の有名企業の事例を学び、野球の大谷選手が使用した目標達成シートを使って自分が好きなこと、やりたいことを探しました。

ワークショップ



コンテスト

ワークショップで考えたオリジナルの企業名、ロゴ、事業の経営理念やターゲット、損益計算書を審査員の起業家や町内金融機関などの皆さんの前でプレゼンしました。

起業する時はぜひ当銀行からの投資を検討してほしいと嬉しい講評をいただきました。



船橋 ひなたさん(歌の動画配信サービスをプレゼン)

学校で習うことができないことを学びました。将来は、自分の好きな動画を発信して見た人に夢を与える動画の配信者になりたいです。

須田 一凧さん(オンラインクレーンゲーム事業をプレゼン)

自分のアイデアをいろいろな人に評価していただき嬉しかったです。将来は起業して、起業家としてイベントに呼ばれるようになりたいです。



コンテスト参加者と審査員の皆さん